

6. 第22回合唱コンクール

県合唱連盟に委託し、会津若松市教育委員会、朝日新聞社福島支局共催で実施した。

(1) 期日と会場

10月6日～7日 県立会津高校学而会館

(2) 審査員

萩谷 納、福永陽一郎、前田幸市郎

(3) 参加団体

高校42（男声8・女声19・混声15）、職場4、一般5、大学1

(4) 入賞

① 高校の部

○最優秀校 会津女子高校

○優秀校 安達高校、会津高校、郡山女子高校、郡山女子大附属高校、福島女子高校、安積女子高校、喜多方女子高校

② 職場の部 優賞 呉羽化学、玉川機械金属、若松病院

③ 一般の部 優賞 はもるかい、平FG
無審査 FMC

なお、入賞は、坂下高、飯坂高、会農、福高、平工、成蹊女子高、福西女高、若女、桜の聖母高、福大教育学部。

7. 第22回演劇コンクール

県演劇協議会に委託し、会津若松市教育委員会、会津若松市、県高校演劇連盟の共催と毎日新聞社、福島民報社、福島テレビ、NHK若松放送局の後援で実施した。

(1) 期日 11月29日～12月1日

(2) 会場 会津若松市民会館

(3) 審査員

永曾信夫（演出家）、平井 博（福大教授）

(4) 参加団体 一般、職場6 高校（地区代表）14

(5) 入賞

① 最優秀賞 一般の部 福商OB

職域の部 オール常磐炭鉱

高校の部 安積女高

② 優秀賞 一般の部 会津演研

職域の部 呉羽化学

高校の部 若松女高、会津女高、原町高、

③ 努力賞 安高、喜女高

④ 奨励賞 会津青年演好会、ぐるーぶあお実、保原高、福女高、相女高、岩農、平商、白女、磐高

8. 明治100年記念芸術祭特別公演

(1) 趣旨

明治100年を記念して、県民に演劇鑑賞の機会を提供し、もって芸術的関心を高揚する。

(2) 主催

県教委、福島市教委、福島市、県演劇協議会、文化庁芸術祭実行委員会

(3) 日時 10月17日 PM6.00～9 00

(4) 会場 福島市公会堂

(5) 公演内容

昭和42年度芸術祭受賞作品

作 安部公房、演出 芥川比呂志 「榎本武揚」

3幕4場 出演 劇団「雲」

(6) 鑑賞者 約800名

9. 文化団体指導者講習会

芸術文化の行政体制を確立するとともに、地方文化の指導者の養成と文化団体の育成をはかる目的のもとに開催した。

(1) 期日 8月22日～23日

(2) 会場 いわき市常磐公民館

(3) 参加者 市町村教委文化担当者、公民館職員、文化団体員およびグループ員 64名

(4) 講師・助言者

文化庁文化普及課長補佐	大谷 正明
福大教授県文化財専門委員	菊地 貴晴
郡山市教委社会教育課長	渡辺 佐市
県社会教育委員	渡辺 久
県文化財専門委員	渡辺 一雄

(5) 内容

- ① 講義 「地域文化の振興と行政の役割」
- ② 研究協議
 - 地域における文化活動指導者の養成について
 - 市町村における文化財行政のすすめ方について。
- ③ 現地研修 白水阿弥陀堂

10. 社会教育指導者合唱講習会

婦人会、青年団体等の社会教育活動を効果あらしめるために、合唱をどのようにとり入れればよいかについて、その方法を研究するとともに、身近かな歌の数々を練習することによって、今後の諸活動に役立てようとする目的で開催した。

(1) 主催 文化庁、県教育委員会

(2) 期日と会場 12月5日～6日、郡山市児童文化会館

(3) 講師

全日本合唱連盟理事	秋山 日出夫
〃	山根 一夫

(4) 助言者

郡山市教委社会教育課長	渡辺 佐市
国鉄郡山工場男声合唱団	鈴木 武司
郡山女子大学教授	岡山 直
郡山市公民館長	浅見 高由
県教委社会教育主事	折笠 常弘
〃	閑ウタ

(5) 参加者 婦人会、青年団体、社会教育指導者97名

(6) 内容

- ① 講議と実習 「くらしの中の音楽」「やさしい合唱のいろいろ」

② 実践発表 郡山市白梅合唱団

③ モデル公演 郡山市婦人合唱団

④ 研究討議 青少年部会、婦人部会「合唱活動のすすめかたについて」

11. 文化振興懇談会

本県の芸術文化の振興に関する諸問題について、知事、教育長および県内文化人との懇談会を開催した。

(1) 日時 昭和44年2月14日 PM2～PM4.30

(2) 会場 知事公舎

(3) 出席者

平井 博（演劇、文学）、高野広治（音楽）、梅宮 茂